





# 映画案内



## 特別企画決定分紹介

### 講演 シンポジウム

毎年、行なわれている講演シンポジウムが、今年は現在問題になっている諸々のテーマを取り上げて行ないます。

尚、日程は次の通りです。

十月三十一日  
P.M.1時13分  
「ひとつの精神史」  
講演者 林 達夫・平凡  
社百科辞典(編集者)

十一月一日  
P.M.3時15分  
「幻点もしくは浮名」  
講演者 菅 孝行  
(演劇自立派)

十一月二日  
P.M.1時13分  
「演歌はブルースか？」  
講演者 松永伍一  
(土魂派詩人)

十一月三日  
P.M.1時14分  
「地城・公書……」  
講演者 坂井 二  
全金風草地本  
昭石油労組

### ジャズハウス

於十一号館

あなたが、今悩んでいるなら、来なさい。この家には、あなたの求める解答があるでしょう。もしも、解答がなくても、あなたに助言を与えるで、あなたにジャズハウスがあるのです。今あなたが悩んでいるのなら、ぜひともジャズハウスに来なさい。一度来てみましょう。ジャズとは、分らないものなのです。悩める諸君よ、来なさい。

### すんだい 横丁

於十一号館

今年も又大学の季節がやってきた。この大学の主役は実行委員ではなく、一般学生です。あなたも、実行委員はただ大学の準備を、それを運営していかなくてはならない。しかし、最近一部の学生だけの大学祭になってしま、大部分の学生は帰郷したり、大部分が多くなってきた。非常に残念であります。この辺で、簡売の話

ある映画が一人の人間の精神の暗部に火を点じたり、古傷に裂け目を生じさせたり、榴の様に淡紅色の血を滴らせる事は、確かにある。情況を季節などと自己に都合のいい様に置き換えて、季節感を証明する。政治の中の死者Vの絶対的尊重感によって文章が書けなかった私は、その頃、街を一人で顔を歪めながら歩いてた。新宿、渋谷、青山：自己の中に形象なきがままに存在する不確かな内落感と同じ標圖を求めて、私は街を風景として見、歩いた。他人が嫌いだ。自己と何ら関係の無い他人の視線を意識する自分が許せなかった。街と私の対峙するフィクションを作るべく、私は街を歩いた。

その日、私は、連日の様に見ていたピンク映画を見て、ぼんやりと、映画館に足運んでた。星間の映画館に隣客は十数名しかおらず不思議と煙草の煙だけ満ちてた。いつもの様に、一番端の重い腰を、胸に足を前の座席にのせ、崩れる様な姿勢でスクリーン上に映る古色蒼然としたパターンであるが故にまた意識が原初の状態に立ちもどる、そんな関係を楽しんでいた。鬱積とした失意の日々の連なりの中でその日見たある映画がいまも時々脳裏を掠め過ぎる。A野郎と情婦、佐々木元作品Vピンク映画は、それを見てはいいが想像する程、性の無限定な解放も悦びも描いて



なぞない。むしろ見る者の心をやりようもなく暗く映らなされる。暗い映画だった。スラム街。裏がれた長屋のオヤジ。貧乏の為気狂ったオヤジ。夢を捨てたチンピラヤクザ。夢の中で貧乏に階級の落差を懸ける事の出来なかつた失脚インテリヤクザ。『大学教授ならどうした？』だってエラクならどうしたんだ？』でもどうしようもなかった。薄暗い部屋で一緒に寝ていた情婦が煙草を

喫いながらつぶやく、ねえ田舎に帰らなさい、二人で百姓でもすれば何とか暮してゆけるわ……。しかし所詮夢は夢に過ぎない。落ちる者は奈落まで行。数時間後、男は「主部美化運動」なるものにより官憲に追われ、ドブ川に落ち死んだ。暗く。

私達は、待っています。私達は、来る迄。この映画は、待っています。尚、出演者は次の通りです。

山下洋輔・トリオ  
今田 勝・トリオ  
以上

すんだい プラス横丁イコ  
ル模擬店なのです。この店の内容は、ビール・コーラ・ヤキトリ・オデン等々のようになっております。営業時間は午前十一時より午後五時まで営業しております。

模擬店の場所は、  
五号館  
五二二  
二階テラス  
十号館横テラス  
本館中庭  
(午前十一時より午後九時迄)

10月30日	清作の妻 執 炎 姜
10月31日	日本女侠伝 男の顔は履歴書 地獄の掟に明日はない
11月1日	五番町夕霧楼 娼婦のしとやかな獣
11月2日	けんえれじい 紅の流れ星 恐喝こそわが人生
11月3日	徳川女刑罰史 日本暴行暗黒史 花札渡世



秋来ぬと目にはさやかに見えぬとも風の音にぞ驚ろかれぬ。

紅葉の葉が恥ぢらうが如く徐々に赤味を増すにつれ、駿台祭も私の脳裏に徐々に焼きつく。実行委員会室の片隅で、ただ駿台祭の成功を祈る私……。

祭日は、全国的に祭日なはずなのに、駿台祭という祭が終らねば、俺の祭日がないのが非常に残念だ。僕のカワイイ娘ちゃん終るまで待つてて……。

キザツベ  
イマナニオカイトイルノ  
カワカッテイルノカナコロ  
オオンデイルヒトゴコロ  
サンデスホントニゴコロウ  
サンデスオワリデス  
Iワルー

原稿書くの初めて。故に何を言っているかわからない。従って何も書けない。つまり、どこも書けない。それで、スマナイの頭をカキタ。ついでにハジメカイタ。

雑音を通して佐藤栄作先生にも申す。

「公書をなくして下さい。」

「物価をさげて下さい。」

「僕に彼女を作して下さい。」

以上三項目を私は強く特に三番目を要求します。

モテナイ男

セツカク俺が世の中に二つとあるスバラシイ、人間味あふれた雑音を書いてやったら、どこかのみえはやったエラプッタ人がゴッドにひつかかるといつてボツにしたのでフテクサレテ書かなくなった。又、ボツにしたが、あんじやないかな？

反坑児

本番まで余すところ一ヶ月と少々になったわな。今までクラブ合宿等でかなり遊び過ぎたんで、この辺で一発、気を入れて、いかん。しかし三回も、合宿やると疲れるなあ……。

## 昭和元禄はれんち興行

● ふおー復活祭  
11月1日(日)  
PM 3:00~6:00  
於 記念館

● 凝制的・古典的・ロックコンサート  
11月2日(月)  
PM 5:00~9:00  
於 記念館 主催 駿台祭実行委員会

10/30・31 \* 11/1・2・3  
PM 6:00~9:00  
於 体育館

## ダンスパーティー

〈出演バンド〉  
ジャミング・ホットセブン  
カントリー・ケイパース  
ワイキドリマーズキ  
メラコリーキャツ

主催 駿台祭実行委員会

